

生涯学習吹田市民大学 大阪学院大学講座（第15回）

開催日：2025年2月1日（土）～3月1日（土）土曜日開催 4回講座
14:00～15:30（会場受付13:30より）

会場：大阪学院大学2号館地下1階教室

テーマ：心・文化・日常生活における情報などを「伝える」ということ

申込み方法：裏面をご覧ください。



「伝える」ためには、どのような手法・手段があるのでしょうか。たとえば、瓦版を通して、江戸時代の町民文化をながめる。すると、そこから何か興味深いものが見えて来ることでしょう。文学では作家の独自の文体によって、作中の登場人物間の微妙な心の交流がおこなわれているのが分かります。現在の世界は激動の時代です。混沌とした今こそ、日本の思想と役割が重要です。人工知能を活用して日本の哲学・思想を多角的に考察することが有効でしょう。日本の総理や外務大臣と各国首脳との会談に外務省の通訳官として何度も同席した経験をもつ講師からは、真意を効果的に伝えるためには何に気をつけどのような言葉を使うことが良いのかなど、コミュニケーションに役立つお話を聞くことができるでしょう。

① 2025年2月1日（土） 江戸時代の瓦版



講師：森田 健司（もりた けんじ）経済学部教授

専門分野：社会思想史、日本思想、社会哲学

庶民の「知りたい」という欲求に、全力で応えた非合法出版物—江戸時代の瓦版とは、まさにそのような存在でした。天災地変、火事、疫病、怪異出現から黒船来航まで、瓦版の作り手たちは、わかりやすく、そして面白く情報を「伝える」ため、工夫に工夫を重ねたのです。この回では、本物の瓦版を用いて、江戸時代における情報伝達の実態に迫りたいと思います。

② 2025年2月8日（土） 文学の魅力と文体の関係—三浦哲郎の短編小説—



講師：吉田 卓（よしだ たかし）特任教授

専門分野：文体論研究、比較生活文化、ドイツ文学

三浦哲郎は短編小説の名手でした。彼は最小限の、わずかな言葉を交わすことによって登場人物間の心の交流をおこなっています。リズムを静謐に湛えた彼の文体は、読み進めるにつれて温かい気持ちにさせられます。当日は具体的な作品を通して、彼の文体がいかに効果的で、読者の共感を得ているかについて述べてみたいと思います。

③ 2025年2月15日（土） 人工知能を活用し、日本の哲学・思想を多角的に考察



講師：中野 有（なかの たもつ）国際センター教授

専門分野：経済政策、開発協力、商学、経営学

現在、世界は激動の時代を迎えています。ウクライナや中東の紛争は一神教同士の対立であり、単純な二元論では解決できない複雑な問題が絡んでいます。構造主義者のレヴィ=ストロースは、日本の縄文時代の自然崇拜や多神教を高く評価しました。混沌とした世界の福祉と平和のため、今こそ日本の思想と役割が重要です。人工知能を活用し、日本の哲学・思想を多角的に考察。

④ 2025年3月1日（土） 効果的なコミュニケーションとは？—要人通訳の経験を踏まえて—



講師：松永 大介（まつなが だいすけ）外国語学部教授

専門分野：英語学、国際事情、異文化コミュニケーション

長年にわたり英語と関わって気づいたことがあります。それは馴染み深い言葉であればあるほど聞き手の心に響きやすく、イメージも広がりやすいという事実です。日本語であれば大和言葉、英語であればアングロ・サクソン系（英国固有）の言葉がそれに当たります。スピーチの名人と言われた英国のチャーチル元首相は、「短い言葉が一番よい、古い言葉（注：英国固有語）なら尚更よい」と述べています。外交官時代に要人通訳に携わった経験もふまえて、効果的な話し方について分かりやすく語ります。

【主催】大阪学院大学 吹田市教育委員会

担当：大阪学院大学エクステンションセンター 吹田市地域教育部まなびの支援課

申込み方法

吹田市電子申込システム、もしくは往復はがきにて受付。往復はがきは下記必要事項と、返信用はがきに宛名を記載のうえ、吹田市まなびの支援課へお送りください。

【申込み先】電子申込システム: 右図二次元バーコード、もしくは吹田市ホームページから
往復はがき: 〒564-0027 吹田市朝日町3-415-1 吹田市まなびの支援課

【申込み期間】電子申込システム: 2024年12月20日(金)～2025年1月17日(金)23:59
往復はがき: 2025年1月17日(金)消印有効 ※1名様につき1枚
※10月1日より往復はがきの料金に変更になりますのでご注意ください。



電子申込システム
二次元バーコード

【必要事項】

1	講座名 「生涯学習吹田市民大学 大阪学院大学講座」
2	郵便番号・住所
3	名前(ふりがな)
4	年齢
5	電話番号
6	手話通訳の有無

※ご記入いただいた個人情報については、本講座の受講者名簿作成及び連絡の目的にのみ使用いたします。

【対象・定員】一般成人 200名(定員を超えた場合、抽選となることがあります。)

【受講料】500円(初回にお支払いください。おつりのないようお願いします。)

※自然災害発生など、やむをえない事情で中止になった場合、講座受講料の返金はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

※ポイントでのお支払はできません。

その他

- 講座当日、午前10時の時点で、大阪府下に暴風警報または特別警報が発令されている場合、または、午前10時の時点で、JR・阪急電鉄が運休している場合は、講座を中止いたします。
- 都合により、講座の順序や内容が変更されることがあります。
- 都合により、会場を変更することがあります。
- 災害及び感染症などの発生により、当日やむをえず休校・休講措置になる場合は、ご了承願います。

問合わせ

〒564-0027
吹田市朝日町3番415-1号
吹田市教育委員会地域教育部まなびの支援課
TEL:06-6155-8264 FAX:06-6155-8876

アクセス図

